

退職者会報

平成31年
4月10日
第172号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会
〒640-8585
和歌山市小松原通一丁目1番地(県庁本館4階)
電話・FAX (073) 428-2090
E-mail : w-taisyoku@iaa.itkeeper.ne.jp

第40回 通常総会・交流懇親会

楽しいひとときを 語り合いましょう



<昨年の総会・交流懇親会(平成30年5月22日)>

日時 2019年5月18日(土)
午後2時00分 開会

場所 ルミエール華月殿
(和歌山市屋形町2-10)
TEL:073-424-9392

- ・議案
(1)2018年度事業報告・収支決算報告
(2)2019年度事業計画(案)・収支予算(案)
(3)その他
- ・交流懇親会 会費5,000円(女性会員4,000円)
総会終了後(午後3時15分頃から)

※出席・欠席につきましては、同封の「返信用はがき」で5月8日(水)までに必ずご返事をお願いします。

※欠席の場合は、「委任状」に記名・押印の上ご返送下さい。

※近況欄には、皆さんが楽しみにしている【あなたの近況】を是非お書き下さい。(7月発行の次号会報に掲載)

目次

第40回通常総会案内	1	食の安全・安心に係る県民アンケート	12
2019年度事業計画案(骨子)	2	会員さんの声	13・14
各支部総会日程	2	囲碁、将棋大会(報告)	14
政策・制度の要求(春要求)	3	割引施設の追加について	15
年金改定について(地公退ニュースより)	4・5	会員のご逝去	15
支部だより(那賀、日高、東牟婁支部)	6・7	確定申告説明会(報告)	16
みんな楽しく介護予防⑤	8・9	2019年連合ハイキング	16
UCカード入会のご案内	10・11	短歌・俳句・川柳	13~15

2019 年度事業計画案（骨子）

第 40 回総会に於いて審議頂く事業計画案の骨子です。ご意見を頂きますようお願いいたします。

定款第 3 条に本会の目的として、「本会は、地域社会において、住民の福祉の増進と向上を図るため、諸活動を通じて社会に寄与することを目的とする」としています。この目的に沿って 2019 年度に於いても、会員相互の交流や親睦、健康増進、福利厚生の実施のために今年度も次の事業計画で活動いたします。

1. 組織の拡充

新規退職者及び未加入者に対して、本会の活動に対する理解を深めてもらい、各種保険の団体加入の有利性や飲食等の割引制度などを周知し、現会員とともに入会勧誘に努めます。特に新規退職者に対しましては、県が開催している「退職準備セミナー」及び労働組合が主催する「退職等に関する説明会」において、本会の活動等を説明し、加入の促進を図ります。また、退職までの間に職場訪問をして加入促進に努めます。

2. 年金及び医療・介護制度、税制等の改善の取り組み

年金及び医療・介護制度、税制等の改善・拡充の取り組みについては、全日本自治体退職者会（以下全自退という）及び地方公務員退職者協議会（以下地公退という）等の関係団体と連携・協力して、政府や国会議員等の関係先に対し働きかけを行い取り組みます。

3. 会員の福祉の拡充と強化

- (1) 互助年金制度事業の継続
- (2) 県委託事業（ライフプラン）の推進
- (3) 各種保険・共済事業の利用促進と拡大及び会員に対する宿泊、飲食等の割引制度の拡充
- (4) 旅行等レクリエーション事業の実施
- (5) 確定申告関係の説明会の開催
- (6) 通信販売事業の実施

4. 県政の課題や地域づくり等に対する参加・協力

本年 11 月 9 日から和歌山県下 21 市町で開催する「第 32 回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピッ

ク紀の国わかやま 2019）の成功に向けてボランティア活動に積極的に参加します。

5. 支部活動の活性化

本会発展のためには、各支部が身近な存在として会員の参画を得て活動を活性化することが重要。このために会員の交流や親睦、健康増進を図るための旅行やレクリエーション活動、ボランティア活動、あるいは一人住まいの会員さんに対する声かけ等、きめ細やかな取り組みを推進します。

6. 会報・名簿等の発行

- (1) 会報は 4・7・10・1 月の年 4 回の発行
- (2) 本年 4 月に本会の会員になった方々の名簿を追録として発行します。
- (3) インターネットの活用、メールによる意見や近況の取り組みで相互交流を図ります。
- (4) 「和歌山県職員退職者会」のホームページを開設しているので、会員の活用を図ります。

7. 高齢・退職者団体との連携

本会が加盟している全自退及び地公退、和歌山退職者連合（旧：連合和歌山高齢・退職者団体連合）等が実施しています各種の会議、署名活動、学習会、レクリエーション等に積極的に協力・参加し、各団体と連携した活動を行います。

8. 災害義援金の募集

大規模災害時には、義援金を募集し、関係者に寄託します。

各支部総会

支部	月日	場所	支部	月日	場所
和歌山	5/18(土)	ルミエール華月殿 (和歌山市)	有田	5/11(土)	橘家 (有田市)
海草	4/20(土)	かじか荘 (紀美野町)	日高	5/16(木)	花ご坊 (御坊市)
那賀	5/11(土)	ホテルいとう (岩出市)	西牟婁	4/23(火)	銀ちろ本店 (田辺市)
伊都	4/28(日)	橋本商工会館 (橋本市)	東牟婁	5/15(水)	新宮ユーアイホテル (新宮市)

詳細につきましては、各支部よりご案内いたします。

2019年政策・制度の要求（春要求）

日本退職者連合

日本退職者連合は、2019年2月14日参議院議員会館で院内集会を開催して、第198国会に向けた政策・制度要求を政府を確認しました。以下が要求の主なものです。

<年金制度の維持改善>

- 短時間労働者の年金保険加入抜本拡大
- マクロ経済スライド調整の在り方

マクロ経済スライド制度による年金額調整の在り方について、現受給者の年金を守るとともに将来の年金受給世代が貧困に陥らない年金額水準を確保できることを重視し、退職者連合と誠実に協議すること。

また、基礎年金はマクロ経済スライドの対象外とすること。

- 年金保険料拠出期間延長・年金受給開始時期選択幅の拡大

- ①加入者の選択権を前提に、国民年金拠出期間を延長すること。
- ②基礎年金給付算定時の納付上限（480ヶ月）を延長し、延長した年数に合わせて基礎年金を増額すること。
- ③年金受給開始時期の選択肢を70歳以降に拡大すること。
- ④在職老齢年金は、就労・受給開始時期選択を妨げないよう、在り方を検討すること。

<地域包括ケアシステムの確立について>

- 健康増進・予防施策の充実

高齢者の健康寿命がのび、快適に生活できるよう「食事・運動・自律的生活・社会との交わり」等を基軸に、嗜好品依存防止を含めて医療・介護が連携した健康増進・予防施策を充実すること。

<医療制度について>

- 高齢者医療制度「定率負担2割化」、「資産等を算定基礎とした患者負担」の撤回

「制度発足時の根幹を崩す75歳以上の医療費定率負担2割化」「負担力の判定根拠として不適切かつ不公平な金融資産を算定基礎とした患者負担」「薬剤自己負担引き上げ」「受診時定額負担」を実施しないこと。

- 全国一律診療報酬の維持

医療費抑制を目的とする地域別診療報酬設定の検討をやめること。

<介護保険制度について>

- 介護事業労働者の処遇改善
- 国交付金の見直し

介護保険に関する国負担分の25%は全額を保険者に交付し、地域間調整に充てる調整交付金は別枠で財源措置すること。

新設したインセンティブ交付金は調整交付金とは別枠財源措置を堅持すること。

- 利用者負担を拡大しないこと＝利用者負担原則1割を維持すること。

<税制について>

年金課税については、年金生活者の生活保障を大前提に、社会化された扶養であるという年金の社会的性格及び応能負担原則を踏まえた一貫性ある税制とすること。



第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック紀の国わかやま2019
 あふれる情熱 はじける笑顔
 2019年11月9日(土)～12日(火)

ねんりんピックいよいよ今年開催！！

「ねんりんピック紀の国わかやま2019」は、60歳以上の方々を中心とした健康と福祉の祭典です。期間中は、スポーツ交流大会や文化種目、多彩なイベントが開催され、地域や世代を越えて楽しみ、交流を

深めることができます。詳しくは大会公式ウェブサイトをご覧ください。



ねんりん 和歌山



2019年度の年金改定（名目0.1%増に）

厚生労働省は、1月18日、2019（平成31）年度の年金額を前年度と比べて0.1%引上げて改定すると発表した。今回の改定は、2004年に年金制度が改正されて依頼、二度目のマクロ経済スライド調整が実施された。

・年金額のプラス改定は2005年以降で2回しかない

図表1にこれから年金を受給する新規裁定者の年金額を例示しているが、国民年金（満額、1人分）で67円アップの月額6万5008円、厚生年金（夫婦2人分）で227円アップの22万1504円に本年4月から改定されることとなる。

今回は、0.1%とわずかな引上げだが、図表2のとおり2005年以降を見ても、年金額がプラスに改定されたのは2015年（0.9%）と今回の2回だけである。

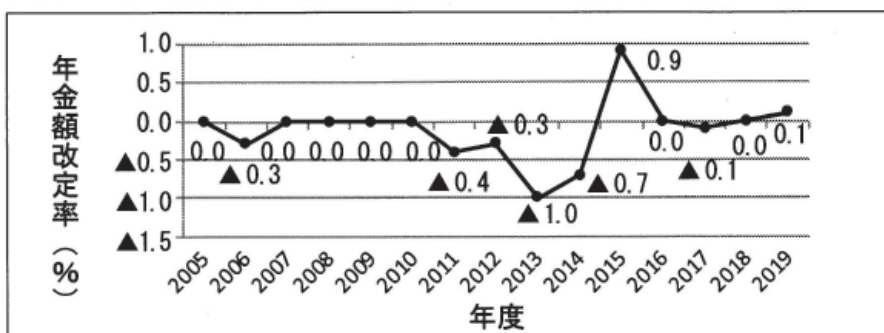
図表1 平成31年度の新規裁定者（67歳以下の方）の年金額の例

	平成30年度 （月額）	平成31年度 （月額）	差
国民年金（老齢基礎年金（満額）： 1人分）	64,941円	65,008円	67円
厚生年金※（夫婦2人分の老齢基礎年 金を含む標準的な年金額）	221,277円	221,504円	227円

※ 厚生年金は、夫が平均的収入（平均標準報酬（賞与含む月額換算）42.8万円）で40年間就業し、妻がその期間すべて専業主婦であった世帯が年金を受け取り始める場合の給付水準です。

出所：厚生労働省

図表2 年金額改定率の推移



(注) 2013年度は、特例水準解消のため10月に▲1.0%の改定が行われた。
出所：社会保障審議会年金部会（2018年7月30日）のデータをもとに作成

・複雑化する年金額改定ルール

年金額の改定ルールについては、新規裁定者の年金は賃金変動率に応じて、またすでに受給している既裁定者の年金は物価変動率に連動することが基本となっている。

しかし、実際は物価変動率と賃金変動率の組合せによって様々なバリエーションがあり、改定ルールは非常に複雑化している。

今回のような物価変動率（1.0%）が賃金変動率（0.6%）よりも高いケースでは、新規裁定年金、既裁定年金ともに賃金変動率で改定することとされているため、0.6%を用いている（図表3）

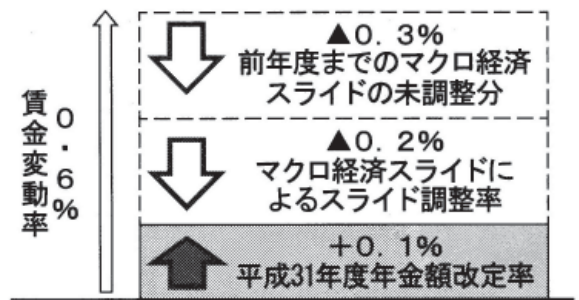
・本来の改定率は0.6%だが・・・

本来の改定率は賃金変動率の0.6%となるはずであるが、マクロ経済スライド調整が発動されたため、改定率が引下げられることとなった。

マクロ経済スライドとは、2004年の年金制度改正で導入されたもので、年金の支え手である現役人口の減少や平均余命の伸びの程度に応じて年金の給付水準を自動的に調整する仕組みである。

この2019年度のマクロ経済スライドによるスライド調整率は▲0.2%と算出されている。さらに、前年の2018年度のマクロ経済スライドによるスライド調整率▲0.3%が未調整分として残っている。この未調整分を翌年以降に繰り越すことのできる「キャリーオーバー制度」が2018年度から導入されたため、結果として図表3のとおり0.6%から▲0.2%と▲0.3%が差し引かれ、2019年度の年金改定は+0.1%にとどまることとなった。

図表3 2019年度年金改定のイメージ



出所：厚生労働省のデータをもとに地公退作成

・年々減少しているマクロ経済スライドの調整率

2019年度の年金額の改定率がわずかであるがプラスとなったのは最近のマクロ経済スライドの調整率が、以前と比べて年々減少しているからにほかならない。

図表4に2014年からのマクロ経済スライド調整率の見通しと実績の推移を掲載した。実績の調整率をみると、2014年が▲1.0%であったものが年々減少し、2019年には▲0.2%となっている。

マクロ経済スライドの調整率は、公的年金被保険者数の変動率と平均余命の伸び率を乗じて求められるが、平均余命の伸び率は▲0.3%という定率となっている。したがって調整率の変化に影響を及ぼすのは公的年金被保険者数の変動率ということになる。

図表4 マクロ経済スライド調整率の見通しと実績の推移

単位：%

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
見通し	▲1.0	▲1.1	▲1.1	▲1.1	▲1.0	▲0.9
実績	▲1.0	▲0.9	▲0.7	▲0.5	▲0.3	▲0.2

(注1) 見通しは2014年財政検証における「労働市場への参加が進むケース」の試算値

(注2) 2016年度から2018年度は名目下限措置によりマクロ経済スライドは非適用

出所：厚生労働省のデータをもとに地公退作成

・高齢者雇用の伸びが厚生年金財政に好影響

公的年金被保険者数の変動率は今までマイナスかゼロであったものが、2019年度に0.1%のプラスに転じている。これは厚生年金の支給開始年齢の65歳引上げにともなって高齢者雇用が段階的に進んでおり、公的年金の加入者数が事前の想定よりも増加していることによるものである。このことは厚生年金財政にプラスの好結果をもたらしている。現在、地公退が取り組んでいる短時間労働者への被用者年金の適用拡大、年金受給開始時期の選択幅の拡大、加入者の選択権を前提とした国民年金搬出期間の延長などを実現していくことが、年金財政に良い影響を与えることを示唆している。

支部だより

那賀支部

〈第 11 回パークゴルフ大会〉

日 時：平成30年11月14日（水）
 場 所：紀美野町のかみふれあい公園パークゴルフ場
 参加者：30名

パークゴルフは、芝のコースで木製のクラブでプラスチック製のボールを打ちカップインするまでの打数を競うゲームで、年齢に関係なく遊べるスポーツということで、支部の恒例行事として開催しております。

今年で 11 回目となり、当日は、天候に恵まれ、無事開催することができました。

大会は上出明彦支部長の挨拶の後、県退職者会辻健会長様のご祝辞を頂き開催されました。

岡山幹事さんからルール説明があり 9 時 30 分から東西のコースに分かれてスタートしました。

コースは東、西コースでロングホールは無くショート（パー 3）とミドルコース（パー 4）からなるパー 66 で、アップダウンが大きく、各ホールともラフに囲まれた狭いフェアウェイと、途中で木や OB の生垣、バンカーもあるなかなかの難コースです。

マイクラブ、マイボールをお持ちのベテランの人あり、あまり経験のない初心者の人ありでしたが、各組とも、それぞれ和気あいあいの雰囲気です約 1 時間 30 分をかけて 18 ホールを終えました。

競技終了後、公園内の食堂で恒例のカレーをいただきながらあれこれと談議に花を咲かせていました。

食後は表彰式に移り、1 位の南貫児さん、2 位の辻井昭男さん、3 位中恵史代さんをはじめ飛び賞等の発表と賞品授与を行い、和気あいあいのうちに大会を終えることができました。



〈講演会「出張・減災教室」〉

日 時：平成31年1月22日（火）午後1時30分
 場 所：那賀振興局 大会議室
 参加者：44名

いつ発生してもおかしくないという地震や津波の災害は、会員のみならず地域住民が一体となって取り組まなければならない課題です。

こうしたことから、那賀支部では例年行っている講演会を今回は「防災・減災」をテーマに開催しました。

「出張・減災教室」は和歌山県危機管理局が、体験学習を中心に、防災・減災についての学習と広報のために、(株) 貴志に業務委託して、この事業を実施しています。今回はこの制度を活用いたしました。

講演に先立ち、参加者全員が地震体験車「ごりよう君」に乗り地震の揺れを体感しました。その後、講演に入り当地域での関心の高い地震、河川・山間地域の土砂災害や家屋の耐震対策等について講演をして頂きました。

改めて「災害に対する備え」の重要性が認識させられたところでした。学習したことをそれぞれの地域に持ち帰り、防災・減災の備えについて、伝えていこうと感じたところです。

那賀支部では今後とも同様の講演会等を実施していく予定です。



日高支部

菜の花会（塩屋の天塩）薪づくり等ボランティア活動について

御坊市塩屋町のNPO法人「菜の花会」は、障がい者の自立支援事業として「塩屋の天塩」を製造しています。「塩屋の天塩」は海水をくみ上げ、薪を用いて大きな釜でじっくりと炊き上げた天然塩です。

日高支部では、毎年11月から3月にかけて月1回約

2時間、塩炊き用の薪作りのお手伝いをしています。

具体的には約10名の日高支部会員が菜の花会の関係者に協力して、解体した長さ数メートルの古民家の廃材（柱や梁等）を薪にするため、チェーンソーで約50cmの長さに切断する作業をしています。廃材を2人がかりで作業台に運ぶのですが結構重く、また釘等も多いのでチェーンソーの操作には慎重さを求められます。

この活動とは別に、支部会員3名が早朝の薪の点火から約4時間、それぞれ週一回塩炊きのボランティア活動をしています。これも盛夏のころは室内の温度が約50℃近くになりしんどい作業です。しかし、作業を終えてひと汗かいた爽快な気持ちは、格別のものがあります。



菜の花会は、事業収入および寄付金・補助金、個人・団体からの賛助会費で運営されていますが、さらなる経営改善を図るため「一般NPO法人」から「認定NPO法人」への取り組み（寄付金の増額）を始めました。「認定NPO法人」になると、寄付した方は税額控除や所得控除といった税制上の優遇が受けられるためです。

菜の花会は、「地域活動支援センター」として、障がいがあっても通える菜の花会の役割をご理解いただきたいと、法人の運営に広く協力を呼びかけています。

詳しくは、NPO法人「菜の花会」事務局（TEL・FAX 0738-23-3267）までお問い合わせください。

東牟婁支部

【新春懇談会】開催

東牟婁支部では、例年1月に新春懇談会を開催しています。本年度は、1月31日（木）太地町「いななの宿 白鯨」で開催しました。

開会にあたり、住吉支部長から「会報を配布いただいているボランティアの方々への感謝と、11月9日から開催される『ねりんピック紀の国わかやま2019』の紹介とボランティア参加のお願い。また、本年元号が変わり平成最後の年となる。皆様にとって、より良い1年になることを祈念します。」とのあいさつがありました。

例年、懇談会と合わせ研修会を開催しており、本年度は、「家庭菜園 栽培・管理 - 野菜の作り方」について、当支部、山田副支部長にご講演をいただきました。

① 研修会「家庭菜園 野菜の作り方」について

退職後、体力維持と趣味・実益を兼ねて、花卉や野菜づくりをされている方が多いと聞き、農業改良普及員としての知識と経験を元に、本会の山田副支部長からご講演をいただきました。

皆さん、日頃何気なく作っていた野菜ですが、今回、野菜の種類分けや家庭菜園向きの野菜の特徴、生育に適した温度・土・肥料など詳しく教えていただき、大変好評でした。

実際に作られている方々から、次々と質問があり、熱心さが伺えました。

② 新春懇談会

研修後、懇親会に移り、掛橋副支部長の乾杯の発声で開宴となりました。

皆さん、久しぶりの顔合わせとあって懐かしい話に花が咲き、お酒が入るにつれ大いに盛り上がりました。また、カラオケで得意ののど自慢。日頃の成果(^_^)を発揮して、すばらしい役者ぶりを披露されました。まだまだリクエストが続いていましたが、予定の時間となりお開きとなりました。

来年も皆様のご参加をお待ちしております。



みんなで楽しく介護予防 ⑤

「シニアエクササイズ」の ゆっくり筋力トレーニング

和歌山大学教育学部
本山 貢 教授 監修

「シニアエクササイズ」のゆっくり筋力トレーニングでは、下肢筋群、上肢筋群のトレーニングを行います。下肢筋群では大腰筋、大腿四頭筋、ハムストリング、大殿筋、中殿筋、腓腹筋を中心に、上肢筋群では大胸筋、三角筋、上腕二頭筋、上腕三頭筋、腹直筋をトレーニングします。

ゆっくり筋力トレーニングの特徴は、道具や器具を使用しないで自分の体重のみを利用したトレーニングです。自分の脚や体の重さを利用するゆっくり筋力トレーニングは、個性性のプログラムとなり、体の一部を使って十分に過負荷の原則に基づいてトレーニングができます。

このトレーニングではダイナミックな動きをできるだけゆっくりと、動作を止めないようにして動かし、音楽を聴きながらゆっくりとしたリズムに合わせてトレーニングを行います。徹底してゆっくりと行うトレーニングです。

音楽の活用は運動中にリラックスでき、動きを一定にコントロールできるメリットがあります。具体的には1分間に60テンポで4拍子の音楽に合わせて、4つのリズムで膝や脚、上体を持ち上げ（力を入れる）、4つのリズムで元の状態に戻す運動を10回繰り返します。

6回目から7回目で「ややきつい」という主観的運動強度になるように、動きの大きさをコントロールすることが重要なポイントです。10回繰り返す運動で最大筋力の約40%~50%程度の負荷がかかります。

ゆっくり筋力トレーニングの方法

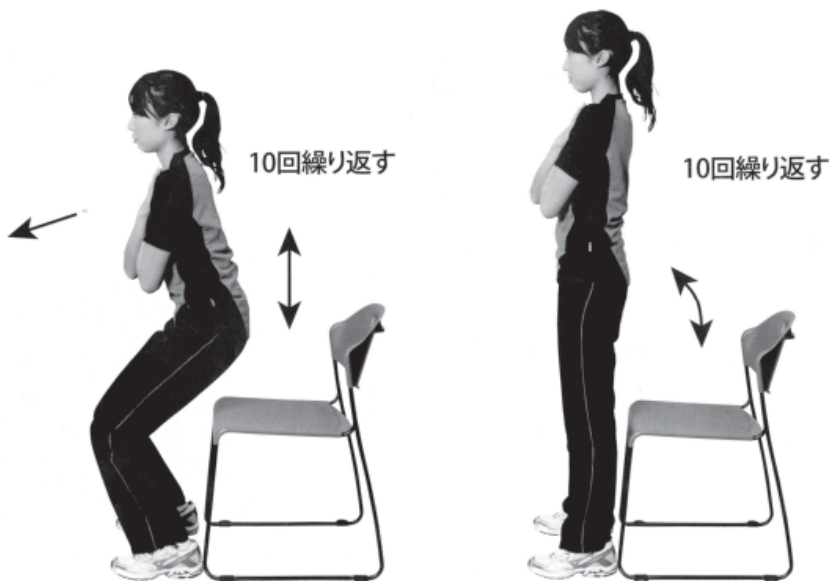
- 1 1分間に60テンポの音楽のリズムに合わせて運動を開始します。
4秒かけて持ち上げ(力を入れる)、
4秒かけてもとの位置に戻します。
ゆっくりと滑らかな動きで姿勢を良くして行います。
- 2 1つの運動を10回繰り返します。同じ脚を動かします。
6回目から7回目で「ややきつい」と感じる程度になるように動きを調節します。
「きつい」と感じたら動きを小さくするか運動を終わります。
- 3 リズムを数えることで、大きな力が発揮でき、その上、脳が活性化されます。数え方は
「イチ、ニー、サン、シー、イチ、ニー、サン、シー」、
「ニー、ニー、サン、シー、ニー、ニー、サン、シー」、
「サン、ニー、サン、シー、サン……」、
……「ジュー、ニー、サン、シー、ジュー……」
のように数えます。
- 4 10回目が終わると大きく深呼吸を行います。
- 5 休憩時にトレーニングした部位の筋肉を触り、マッサージをすると筋肉の緊張が取れます。
ただし筋肉を叩かないようにしましょう。
- 6 運動と運動の間は、必ず30秒から1分間程度の休憩を入れながら行います。
左右行う場合、連続して行わないようにします。
- 7 10回繰り返す運動を1種目として
1回のトレーニングで5~10種目を選んで行います。
同じ動きの運動を左右行う場合は、2種目と数えます。
トレーニングは一度に行わず、1日の間に分けて行っても大丈夫です。
- 8 体力に合わせて、毎日行くと効果的です。

スクワット



2 膝への負担が大きくなるように、ゆっくりと体を前に少し倒しながら立ち上がります。

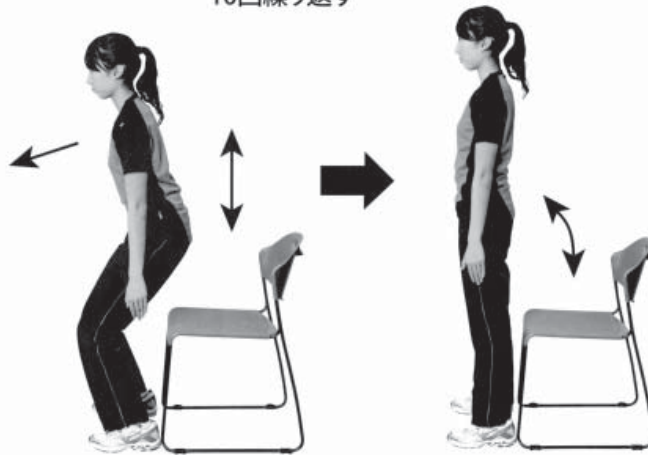
3 立ち上がったら膝をまっすぐに伸ばします。座る時にもできるだけゆっくりと座ります。



1 負担をかけない
手を体側に添えて行う場合



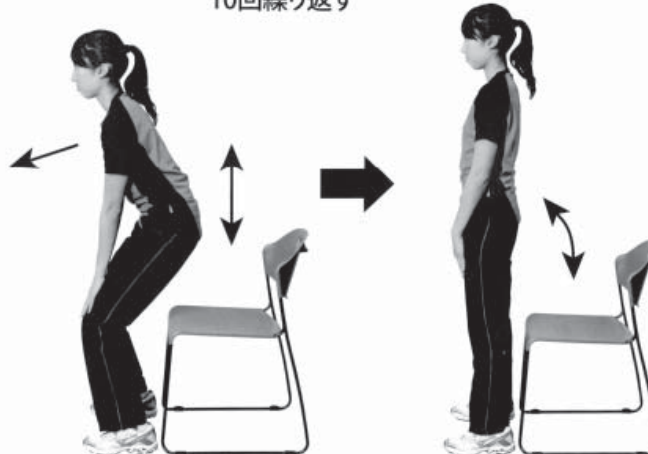
手を離して体側に添えて行います。
10回繰り返す



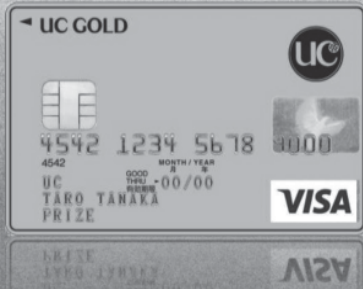
2 負担をかけない
膝に手を当てて行う場合



膝の上に両手を添えて行います。
10回繰り返す



和歌山県職員退職者会 会員の皆様へ！



UCカード〈プライズ〉 (VISA/Master) のご案内

年会費永年無料のゴールドカードです。

UCカード〈プライズ〉ならではの、充実したサービス

①国内/海外保険サービス

最高補償額5,000万円の「海外旅行傷害保険」を自動付帯いたします。
また、旅行中に被ったケガなどを最高5,000万円まで補償する国内旅行傷害保険が付帯されます。

※傷害死亡・後遺傷害の場合。
※国内旅行傷害保険は料金を事前にUCカード〈プライズ〉でお支払いいただいた場合に限りです。



◇海外旅行傷害保険(自動加入)

項目	補償内容
傷害による死亡・後遺障害	5,000万円
傷害による治療費用	150万円
疾病による治療費用	150万円
携行品の損害 (1事故自己負担額3,000円)	1旅行50万円 年間:100万円限度
賠償責任	2,000万円
救援者費用	200万円

②国内空港ラウンジサービス

国内主要空港と韓国の仁川(インチョン)国際空港・ダニエル・K・イノウエ(ハワイホノルル)空港の専用ラウンジを無料でご利用いただけます。

ゆったりとした空間で出発前のひとときをお過ごし下さい。
対象空港については、以下URLより「ゴールドラウンジ」をクリックし、ご確認ください。



③家族カード・ETCカードも無料

本人会員だけでなく、家族カードも年会費永久無料(2枚目以降は1枚につき1,000円/税抜)でお持ちいただけます。
また、ETCカードも年会費永久無料でお持ちいただけます。



④UCショッピング補償保険

UCカード〈プライズ〉でご購入いただいた物品の破損・盗難などによる損害を、購入日より90日間、年間300万円まで補償いたします。

※1事故1品につき1万円が自己負担。紛失などは対象外となります。
※1回の事故で1個または1組につき、損害額から1万円を差し引いた金額をお支払いします。

⑤永久不滅ポイント セゾンポイントモール

ポイントには有効期限がなく、国内・海外での1ヶ月のショッピングご利用総額1,000円(税込)につき1ポイント貯まります。
また、ネットショッピングご利用時に「セゾンポイントモール」を経由するだけで、永久不滅ポイントが通常の最大30倍貯まります。



⑥UCカード クラブオフ

リゾートホテルやレジャー施設など、毎日の暮らしやオフタイムの充実に役立つ国内外約200,000カ所以上の提携施設をUCカード〈プライズ〉会員様特別優待価格でご利用いただけます。
詳しくは裏面もご覧ください。



お申込、詳しい説明は下記URLまたは右のQRコードより！

<https://www.uccard.co.jp/prize/M17X0B>



お問合せ先

紙のお申込書の送付依頼や、サービスのご不明点等、以下までお問い合わせ下さい。

UCコミュニケーションセンター入会デスク 0120-888-860 (9:00~17:00 土日祝日除く)

リゾートホテルやレジャー施設が優待価格で利用できる！

「UCカードClub Off」のご案内

UCカード<プライズ>の会員様限定で、リゾートホテルやレジャー施設など、毎日の暮らしやオフタイムの充実に役立つ国内外約200,000カ所以上の提携施設を特別優待価格でご利用いただける、「UCカードClub Off」が無料で付帯しております。

※本紙掲載の情報は変更になる場合もございます、あらかじめご了承ください。



国内外200,000カ所以上の施設が割引に!!

会員様限定 クラブオフのある
プレミアムな日常へようこそ!
 会員の方だけがご利用いただける優待の数々を、ぜひお得に楽しくご活用ください。



※上記写真はイメージです

詳しくは で検索!



お申込、詳しい説明は下記URLまたは右のQRコードより!
<https://www.uccard.co.jp/prize/M17X0B>



お問合せ先 紙のお申込書の送付依頼や、サービスのご不明点等、以下までお問い合わせ下さい。
 UCコミュニケーションセンター入会デスク 0120-888-860 (9:00~17:00 土日祝日除く)

食の安全・安心に係る県民アンケート調査を実施しました

環境生活部県民局食品・生活衛生課

県民の皆さまが、「食」についてどのような意識をお持ちなのかを把握し、今後の施策に反映させていくことを目的に 3 年ごとにアンケート調査を実施しており、今年度は 6 回目となる調査を実施しました。

なお、アンケートの結果は県ホームページに掲載しています。

(アドレス : <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031600/index.html>)

【調査期間】

平成 30 年 7 月 1 日 ~ 平成 30 年 11 月 11 日

【調査対象者及び回答者数】

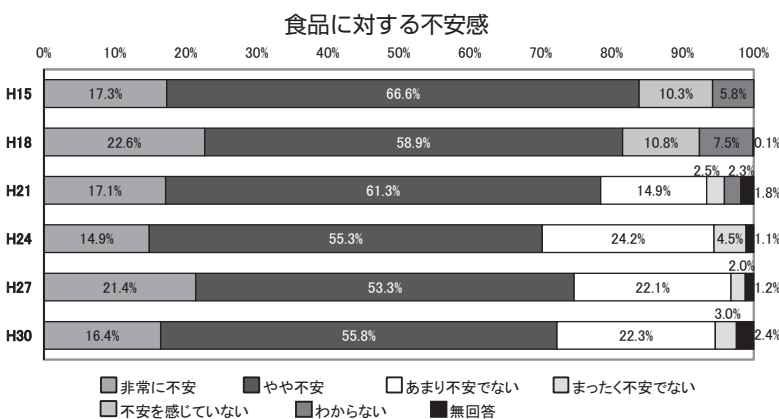
日常的に食品を購入されている県民の方 1,277 人

【調査内容の抜粋】

今回の調査での主な結果は以下のとおりです。

○食品の安全性への不安 (1 つ選択)

・ 72.2% の県民が、食品の安全性に何らかの不安を感じています。



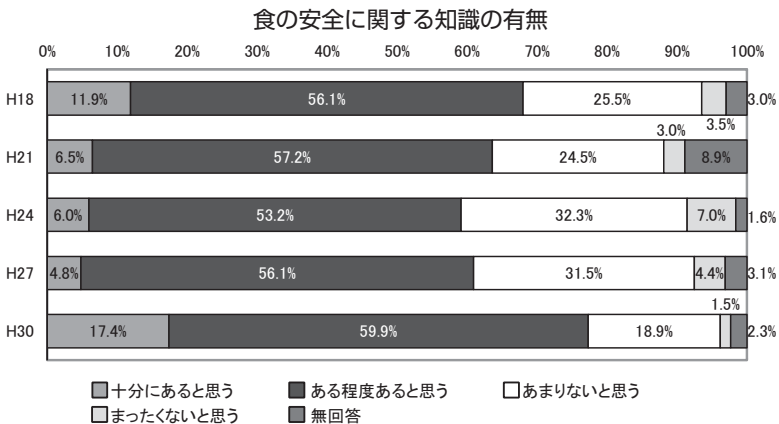
	(A) 不安を感じている人	(B) 不安を感じていない人
H15	83.9%	10.3%
H18	81.5%	10.8%
H21	78.4%	17.4%
H24	70.2%	28.7%
H27	74.7%	24.1%
H30	72.2%	25.3%

A = 「非常に不安」「やや不安」の合計
 B = (H15、18) 「不安でない」
 = (H21 ~ 30) 「あまり不安ではない」「まったく不安ではない」の合計

食品の安全性について、「不安を感じている人」は 72.2% (前回から 2.5 ポイント減)、「不安を感じていない人」は 25.3% (前回から 1.2 ポイント増) となり、前回と比べると「不安を感じている人」の割合が減少しました。

○食の安全に関する知識 (1 つ選択)

・ 77.3% の県民が、食の安全に関する基礎的な知識を持っていると回答。



	(A) 知識を持っている	(B) 知識を持っていない
H18	68.0%	29.0%
H21	63.7%	27.5%
H24	59.2%	39.3%
H27	60.9%	35.9%
H30	77.3%	20.4%

A = 「十分持っている」「ある程度持っている」の合計
 B = 「あまり持っていない」「まったく持っていない」の合計

食の安全について、「知識を持っていると思う」は 77.3% (前回から 16.4 ポイント増)、「知識を持っていない」は 20.4% (前回から 15.5 ポイント減) となり、知識を持っている県民の割合は平成 18 年の調査開始以来、減少傾向にあったが、今回の調査では大幅な増加に転じました。

会員さんの声

映画日記 ポヘミアン・ラブソディ



和歌山支部 高田 朋 男

何故だろう、涙が込み上げてくるのは？決して悲しい映画ではない。いや、むしろ勇気を与えてくれる。それなのに涙が途切れない。何故だろうか。見終わった後、分かったことだが、私だけでなく、観客のほとんどが目に涙していた。テレビなどでも、この映画の話題が何回となく取り上げられ、そのたびに解説者たちが私と同じことを言う。涙を流したと。不思議である。何故だろう。特にラストシーンのライブである。フレディ・マーキュリー渾身の21分間。世紀最大のチャリティコンサート「ライブ・エイド」の再現場面だ。

ロックグループの『クイーン』を初めて知ったのは、「ウィ・ウィル・ロック・ユー」を聞いた時だった。床を踏み鳴らしたかと思えば、手拍子。聞くものをして虜にしてしまう魔法のリズム感。いつの間にか、リズムを取る自分。そのリズム感に共鳴するかのように、体のうちから躍動感が溢れ出た。ロックミュージックとは「意外と、いいもんだなあ」と初めて思った。それが出会いだっただが、それ以来、それほどの興味もなく時が過ぎてゆき、2018年12月、この映画『ボヘミアン・ラブソディ』と出会ったのである。

冒頭「ライブ・エイド」の幕が開く瞬間がある。フレディが飛び跳ねながら、ステージへと向かう。音楽こそ生きがい。自分の最高の居場所へと向かう歓喜。その喜びが、体からはち切れんばかりに満ち満ちていた。そしてこの冒頭部分の続きが、最後の21分間へと繋がる筋立てである。まるで合わせ鏡のように、それまでの家族との衝突、内面の葛藤、音楽評論家の酷評、メンバーとの軋轢、



エイズによる死の予感などが、ラストシーンのライブに重ね合わさりながら収斂してゆく。しかもライブが始まると、歌、音楽、ステージパフォーマンス、群衆の沸き立つ声、熱狂の渦、カメラワークに圧倒されればなしになる。半端じゃない臨場感、いつしかライブ会場にいる自分。そして涙腺が緩み出し、自然と涙が溢れる。

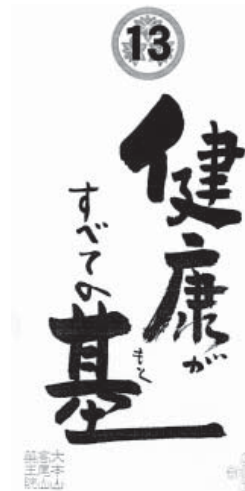
映画の宣伝文句は「伝説のバンド〈クイーン〉、彼らの音楽を唯一超える〈彼〉の物語」。

しかし思った。この映画は、フレディだけを讃えているのではない。どのような人間でも、完璧な人生を過ごせることなどできない。どこかに落とし穴があり、躓きがある。失敗は人生に付き物だ。それでも人間は素晴らしい。人生は素晴らしい。この映画は、そういうふうにしかな聞こえない。すべての人間、すべての人生への讃歌である。そして観る者をして感動させる。だから、涙が止まらないのだと。間違いなく映画史に残る名作である。

米寿について

東京都日野市 久保 直 一

昭和6年1月に生まれ、今日までいろいろと楽しい事、苦しい事もありましたが、多くの方々に関心や世話になり、米寿を過ぎた事に対し、皆様に感謝申し上げますと共に、皆様方の御健康を祈念して、大本山高尾山薬王院（心の和の一部）御札を同封します。



久保様は、この投稿をいただいた後、誠に残念なことにご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



川 柳

東牟婁支部 汐 崎

光

初競りに魚市場が活気づく
我が妻老々介護気合入れ
我が娘より今年も届くチョコレート

和歌山支部 浅 原 孟

何着もあくびし寝てる衣装箱
不動さん恵比寿と漫才しませんか
猪を苦労して描き豚に似る

東牟婁支部 木 本 瑞 子 (殖巳)

就と終あとつく活で大らか
勿体ないひと口が仇胃が疼く
何をしに来たんや戻る振り出しに

海草支部 三 宅 保 州 (保)

古里を離れてふるさとを知った
今日という翼を無駄にするな
真心は誰にでもあるはずなのに

伊都支部 堀 江 和 夫

誕生日書く手が重くなつて行く
追うてくる歳を逃げずに押し返す
二枚舌使いさわがせ謝罪する

次号(七月号)は総会号となりますので、投稿等は掲載いたしません。十月号掲載投稿等は八月九日(金)までに投稿をお願いします。難解な漢字等には、ふりがなをお願いします。

雑賀衆・沙也可ゆかりの地と 朝鮮半島との歴史的交流⑥

和歌山支部 辻 健

日韓友好のシンボル『韓日友好館』の開館

韓国第三の都市・大邱広域市（人口約 250 万人）に建設された『韓日友好館』の開館記念式典が、平成 24 年 5 月 3 日に開催されました。

和歌山県からは、「雑賀衆・沙也可で街おこしの会」を中心に 21 名の参加となり、現地で和歌山市長や県企画部長一行と合



流し、総勢 32 名の訪問団となりました。

『韓日友好館』は、延床面積 934 平方メートル、一部 2 階建ての大規模な施設です。

館内には、『沙也可』を中心に韓国と日本の歴史・伝統衣装・生活等が体験できる文化体験館や映像 PR 館などが設けられています。

同館の 2 階部分は、和歌山コーナーとして無償提供され、ここに大谷古墳から出土した馬冑の複製や岩橋千塚古墳の模型などを展示するとともに和歌山市の観光地も紹介されています。

今回の訪問で感じたことは、まさにこの『韓日友好館』の建物そのものが、和歌山市の PR 館と言えるもので、ここを訪れた韓国の人々や日本の観光客は、一度和歌山市へ行ってみたいと思うに違いありません。

今後、これらの人達のために行政と民間が一体となって受け入れ体制の整備を急ぐ必要があります。

私達「雑賀衆・沙也可で街おこしの会」では、県や市の補助を受け、「沙也可」ゆかりの地の整備やマップの作成、ハングルを話せる語り部の養成、観光コースの設定などを行っています。

木田耕藏さん惜しくも連覇ならず

< 囲碁の部 A 組 >

西野光彦さん第 3 位 < 将棋の部 B 組 >

一退職者連合 第 23 回囲碁・将棋大会一



木田耕藏さん



西野光彦さん

和歌山退職者連合では、平成 31 年 3 月 12 日（火）に和歌山市のプラザホープにおいて、第 23 回囲碁・将棋大会を開催しました。大会には、県下の加盟組織から 40 人が参加し、囲碁の部、将棋の部とも A 組・B 組に別れ熱戦を展開しました。

囲碁の部 A 組には、本会から 9 人が参加、将棋の部 B 組には 2 名が参加し、囲碁の部で昨年に優勝しました和歌山支部の木田耕藏さんが決勝戦で敗れ惜しくも連覇ならず準優勝となりました。また、将棋の部では、三位決定戦で本会の和歌山支部、西野光彦さん



熱戦

と玉井政美さんの対戦となりましたが、じゃんけんの結果、西野光彦さんが 3 位となりました。



俳句

東牟婁支部 木本 瑞子（殖巳）
群青の空キャンバスとせし洋上に
突如の異変雪山現る

群がりて貪る金柑寒鴉

寒離はとんびからすのほか見え
餌食乏しき冬ざれば

百舌ひよ雀憂ふこの冬

和歌山支部 田沼 小一郎

吾がタマはナイスシヨットの声に乗り

遙か宇宙へ探検飛行

庭の梅ほのかに香り春を呼ぶ

我もそろりとクラブを持ちて

たそがれの波間に浮かぶ双子島

漁火浅れて小舟行き交う

海草支部 岩間 文鳥

佐保姫や電話の声のかくはづみ

被災地へ三十三仏出開帳

松蟬や島の昼餉は舟の上

東牟婁支部 木本 瑞子（殖巳）

納得の己が手料理冬至粥

群遊に離れてみしは見張鴨

修復の千木群青の初美空

和歌山支部 辻 博堂

大堰に大小の濁水温む

ひと目毎池を狭めて山若葉

摒越しに丈を競ひて紫苑かな

確定申告説明会を開催

和歌山税務署にご協力をいただき、1 月 29 日（火）書道資料館にて確定申告説明会を開催しました。

平成 29、30 年に退職された方を中心に、31 名の方が参加され、「所得税の納税額計算方法」「申告書の記入の仕方」「電子申告（e-Tax）の送信方法」などの説明を受けました。



～ 2019 年秋のハイキング～ 10月16日（水） 姫路城にて開催

毎年近畿の各府県持ち回りで開催しています連合近畿ブロックハイキングは、今年は兵庫県のお世話で姫路城で開催されます。

詳しいことは次号 7 月号会報（173 号）で案内します。

皆さまのご参加をお待ちしています !!



事務局からのお知らせとお願い

1. 会費の納入についてお願い [2019 年度会費]

- ・ [銀行口座からの自動引落の方]
紀陽銀行、農協、郵便局は、5 月 7 日（火）、その他の金融機関は、5 月 27 日（月）が引落日となります。
- ・ [労働金庫口座からの自動引落の方]
8 月 15 日（木）が引落日となります。
- ・ [振込で納入の方]
今回の会報に同封のゆうちょ銀行振込用紙で、5 月末日までに納付をお願いします。
- ・ [3 月末退職の新入会員の方]
後日、振込用紙を送付します。
- ・ [過年度会費が未納の方]
本年度分と併せて納付をお願いします。

2. 2019 年度版「県職員録」が 5 月下旬に発行予定

ご希望の方は事務局（073-428-2090）までご連絡下さい。
価格は未定です。
（郵送をご希望の方：郵送料と代金振込手数料は自己負担となります。）

< 訂正して お詫び申し上げます >

○会報 1 月号（第 171 号）15 頁（短歌）

和歌山支部 田沼 小一郎

誤 若き頃除夜の鐘より飛びだせり

ハンカチかぶりて鎮守の杜へ

→正 若き頃除夜の鐘より飛びだせり

ハンチャかぶりて鎮守の杜へ

編集デスクより

会報へのご投稿お待ちしております！
身近な出来事やボランティア活動とも含めお気軽にご投稿下さい。

会報に関するご意見、ご感想もお待ちしております。
投稿文は、原稿用紙 2 枚程度、詩歌等は 3 句以内でお願いします。

写真等もお気軽にお送り下さい。

★次号（7 月号）は総会特集号となりますので、投稿等の掲載はいたしません。

10 月号掲載投稿等は、
8 月 9 日（金）までに
お送り下さい。

